

名古屋大学情報基盤センター

共同利用システム速報

No. 122

平成 24 年 8 月 31 日 発行

目 次

1. 可視化アプリケーション講習会の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・・・【1】
2. IT相談室担当者変更のお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【3】

1. 可視化アプリケーション講習会の開催について

スーパーコンピュータやアプリケーションサーバで利用できる可視化アプリケーションの講習会を、下記の内容で開催します。

今回講習を行うアプリケーションは、

- ・ AVS : 汎用可視化ソフトウェア, 可視化アプリケーション開発ツール
- ・ Ensign : 汎用ポストプロセッサ (商用ソルバー対応)
- ・ IDL : データ解析, 汎用可視化ソフトウェア
- ・ ENVI : リモートセンシング用の画像解析ソフトウェア

です。受講の申込は下記の URL から行えます

<http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/cgi-bin/kousyu/csview2.cgi>

※全国共同利用システムの登録番号をお持ちでない方は、登録番号の欄に a11111a をご記入ください。

場 所 : 本センター 1 階端末室

対 象 : 本センター利用有資格者および学部学生

定 員 : 各 15 名

申込締切日 : 各講習会開催日の 4 日前までです。ただし、定員になり次第締切ります。

問い合わせ先 : 本センター 1 階事務受付

電 話 : 052-789-4355

メール : koshu@itc.nagoya-u.ac.jp

(電子メールで申し込む場合には所属, 職名等の身分も明記してください。)

<各講習会内容と開催日時>

1) ENVI 利用講習会

日 時 : 平成 24 年 9 月 26 日 (水) 13 時 ~ 17 時

内 容 :

- ・ ENVI の基本操作の説明
- ・ コントラストの変更、画像への重ね書き (Overlay) の説明
- ・ 教師付き分類 - 相関図の使用法、分類法の実行等の説明

- ・ 幾何補正 (GCP) - GCP の取り方、ワープの手法等の説明
- ・ 質疑応答

2) IDL 利用講習会(中級編)

日時：平成24年9月27日(水) 10時
平成24年9月28日(木) 10時

内容：

- ・ IDL 開発環境の説明
- ・ IDL データ操作、IDL プログラム作成、ファイルアクセスの説明
- ・ サーフェスプロットとコンタプロットの説明
- ・ 信号処理、画像処理、地図情報へ投影の説明
- ・ 質疑応答

3) AVS 利用講習会 (入門編)

日時：平成24年10月16日(火) 10時～16時

内容：

- ・ AVS/Express の概要と機能説明
- ・ AVS/Express の基本操作・プログラミング
- ・ AVS/Express のファイルフォーマットの説明
- ・ AVS/Express を使った画像出力、動画出力方法
- ・ 可視化相談

4) AVS 利用講習会 (応用編)

日時：平成24年10月17日(水) 10時～16時

内容：

- ・ 各種可視化手法の紹介
- ・ 流体解析データでの可視化方法 (等値面、断面、ベクトル、流線)
- ・ 構造解析データでの可視化方法 (断面、ベクトル、変形)
- ・ AVS/ExpressPCE (並列版) の基本操作
- ・ 可視化相談

5) Ensign 利用講習会

日時：平成24年10月25日(木) 13時～17時

内容：

- ・ 概要と機能説明 (便利な機能)
- ・ 基本操作
- ・ 実習 (流体解析結果、構造解析結果の可視化等)

<パッケージ一口メモ>

1) AVS/Express

ビジュアル・プログラミングにより、独自のグラフィックスアプリケーションの開発および可視化を行うツールです。流体解析，構造解析，計算法学，医療画像などの幅広い分野で利用されています。大規模データにも対応しています。

可視化結果は、本センター1階端末室に設置してある可視化装置を使って、大画面，高解像度，立体視等を使った様々な可視化を行うことができます。

2) EnSight

EnSight は、CFD、燃焼モデリング、構造分析、衝撃・衝突解析、熱力学、電磁気学などの分野における幅広い CAE シミュレーションから生成されたデータをインタラクティブに可視化するための可視化ツールです。市販の主要な CAE ソルバー（ANSYS, ABAQUS, CFX, FLUENT, LS-DYNA, MARC, Nastran, STAR-CD (STAR-CCM+) 等）に対応しています。

3) IDL

計測・実験，数値計算，統計解析，シミュレーション，ビジュアライゼーションなどで使用されているソフトウェアです。主に、データ解析，可視化，アプリケーション開発に利用されています。地球科学，宇宙科学の分野でよく利用されています。

4) ENVI

ENVI は衛星画像、航空写真、レーダ、ハイパースペクトルなどのリモートセンシングデータの解析および可視化を行うソフトウェアです。様々な汎用的センサー・データの読み込み、フィルタリング等の画像処理、データ分類、標高データ解析などの機能が利用できます。また、IDL を利用することで、ENVI にユーザー独自のアルゴリズムを追加することが可能です。

2. IT相談室変更のお知らせ

9月10日よりIT相談室の担当者及び相談分野を下記のように変更いたします

面談相談 相談時間 14:00～16:00

相談場所:情報基盤センター1階 IT 相談コーナー (TEL052-789-4366)

| 曜日 | 担当者 | 相談内容 |
|----|---------------------|----------------|
| 月 | 小嶋 真弘(名古屋大学・工学研究科) | 流体解析 star-ccm+ |
| 火 | 高橋 一郎(情報推進部・情報基盤課) | システム全般 |
| 水 | 長谷川 明生(中京大学・情報理工学部) | システム全般 |
| 木 | 和佐田 裕昭(岐阜大学・地域科学部) | Gaussian、分子軌道法 |
| 金 | 石鍋 雅夫(中部大学・工学部) | 構造解析 |

専門分野相談員(メール相談)

メールでのお問い合わせは **Q&A SYSTEM** の対応する相談分野から行ってください

Q&A SYSTEM URL: <https://qa.icts.nagoya-u.ac.jp/>

| 専門分野 | Q&A SYSTEM 相談分野 | 担当相談員 |
|-------------------------|-----------------|------------------------|
| Gaussian | 全国共同利用システム | 和佐田 裕昭(岐阜大学・地域科学) |
| | | 和佐田 祐子(名古屋工業大学・工学研究科) |
| MOLPRO | 全国共同利用システム | 山本 茂義(中京大学・国際教養部) |
| NUMPAC | 全国共同利用システム | 秦野 甯世(中京大学・情報理工学部) |
| ネットワーク関連 | ネットワーク | 長谷川 明生(中京大学・情報理工学部) |
| CAE ソフトウェア 可視化ソフトウェア | 全国共同利用システム | 高橋 一郎(情報推進部・情報基盤課) |
| グリッドコンピューティング | 全国共同利用システム | 河野 貴久(名古屋大学・太陽地球環境研究所) |
| 構造解析 | 全国共同利用システム | 石鍋 雅夫(中部大学・工学部工学基礎教室) |
| 流体解析 star-ccm+ | 全国共同利用システム | 小嶋 真弘(名古屋大学・工学研究科) |